



第21週の発生動向 (2005/5/23~2005/5/29)

1. 咽頭結膜熱は、むつ保健所管内において引き続き**警報**が出されています。
2. 水痘は、むつ保健所管内において**注意報**が出されました。
3. 伝染性紅斑は、青森保健所管内において引き続き**警報**が出されています。
4. 流行性耳下腺炎は、上十三保健所管内において**注意報**が出されました。

第21週五類感染症定点把握

保健所名 疾患番号・疾患名	青森		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
(72) インフルエンザ	0		17	1.06	5	0.36	11	1.57	13	1.44	6	1.00	52	0.80	-47
(60) 咽頭結膜熱	2	0.25	2	0.20			1	0.20	5	0.83	7	1.75	17	0.40	8
(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	1.25	18	1.80	3	0.33	4	0.80	3	0.50			38	0.90	-33
(62) 感染性胃腸炎	41	5.13	19	1.90	8	0.89	9	1.80	15	2.50	23	5.75	115	2.74	-10
(63) 水痘	8	1.00	19	1.90	27	3.00	12	2.40	16	2.67	21	5.25	103	2.45	52
(64) 手足口病			13	1.30	10	1.11			2	0.33			25	0.60	9
(65) 伝染性紅斑	11	1.38	2	0.20	2	0.22			1	0.17	4	1.00	20	0.48	-3
(66) 突発性発しん	1	0.13	6	0.60	3	0.33	3	0.60	8	1.33	4	1.00	25	0.60	-3
(67) 百日咳															
(68) 風しん					1	0.11							1	0.02	1
(69) ヘルパンギーナ	4	0.50	1	0.10									5	0.12	-1
(70) 麻しん(成人を除く)															-1
(71) 流行性耳下腺炎	6	0.75	1	0.10	3	0.33			19	3.17	2	0.50	31	0.74	12
(73) 急性出血性結膜炎															
(74) 流行性角結膜炎	3	1.50											3	0.27	1

保健所名	定点数				
	インフルエンザ (内科+小児科)	小児科	内科	眼科	基幹
青森	13	8	5	2	1
弘前	16	10	6	3	1
八戸	14	9	5	2	1
五所川原	7	5	2	1	1
上十三	9	6	3	2	1
むつ	6	4	2	1	1
合計	65	42	23	11	6

■ は警報 ■ は注意報 「空欄」: 患者発生数0

表 以外の感染症法対象疾患 (17年計には、今回届出された人数を含む)

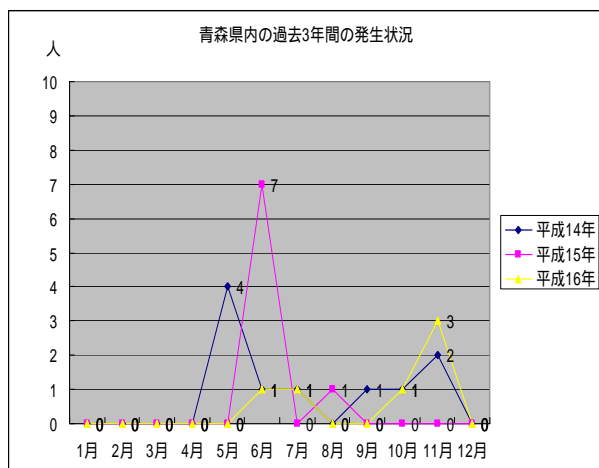
(82) マイコプラズマ肺炎(五類基幹定点把握疾患) 八戸保健所管内: 2人 (17年計 42人)

病原体検出情報

5月31日に搬入されたつつが虫病疑いの患者血液から、オリエンチア・ツツガムシの病原体遺伝子及び特異抗体が検出されました。

感染症の窓

つつが虫病



つつが虫の病原体は、「オリエンチア・ツツガムシ」というリケッチアで、病原体を保有しているダニの一種であるツツガムシの幼虫に刺されることにより感染します。

本県では、春の5~6月と秋の11月に多発する傾向にあります。

潜伏期間は、5~14日で、39以上の高熱となり、数日後には発疹がみられます。また、ダニに刺された箇所には、10mm程の黒褐色の痂皮がみられます。

予防法: 野山に立ち入る際は、ダニの吸着を防ぐため**素肌の露出が少ない服装**(長袖、長ズボン、長靴等)をしてください。帰宅後は、衣服にダニが付着している場合もありますので、着ていた服はそのまま室内に持ち込まないようにしましょう。また、体にダニが付着していることも考えられますので、野山に立ち入った後は、**入浴等でダニを洗い流して**ください。

感染したと思われる場合、直ちに医療機関で受診して下さい。